

ふれあい

ら CHIBA ば

障害者の社会への“完全参加と平等”を

一般社団法人 千葉市身体障害者連合会

千葉市中央区千葉寺町1208-2
ハーモニープラザ3F

TEL(043)209-3281 FAX(043)209-3282

◇発行責任者◇

会 長 高 山 功 一

◇編集委員◇

会 長 高 山 功 一 惠彦

副 会 長 大 坂 石 井 和 彦

副 会 長 大 坂 石 井 和 彦

春季日身連関ブロ団体長会議開催



あいさつをする高山会長



協議する16団体代表者

6月13日(木)・14日(金)、令和元年度春季日身連関東甲信越静ブロック協議会団体長会議を、当会主管により、オークラ千葉ホテルで開催した。

関ブロを構成する16団体の団体長・事務局長等ご来賓合わせて、44名の参加となった。

大石副会長による開会のことばに続き、高山会長及び関ブロ協議会の荻津会長が主催者として挨拶、次いで来賓の千葉市保健福祉局高齢障害部長佐藤ひとみ氏より心温まるお言葉をいただいた。

続いて、3月30日に逝去された横浜市前理事長平井晃氏への感謝状が贈呈された後、会議に入る。

議長に選出された荻津会長により、副議長に高山会長、議事録署名人に新潟県の中村副会長、横浜市の井上理事長が選任された。

関ブロ協議会役員改選、決算・監査報告並びに予算案が満場一致で承認された後、各団体から提案された議題の協議に移る。

差別解消法施行後の現況や周知反映方法について、また視覚障害者に対する福祉サービスの市町

村格差について、そしてJR運賃障害者利用割引の距離制限撤廃について、今後の対応策を検討した。また福祉タクシー助成券、福祉バス運営事業については情報交換が行われ、提案団体はそれぞれの事業が実施されている団体からの現況報告を受け、持ち帰って行政へ要望することとした。

続いて日身連常務理事を務める静岡市の飯塚事務局長より、日身連からの報告があった。

東京メトロバリアフリーマップ制作事業として、都内178駅各所に貼付されたQRコードにスマホをかざすことにより、ホームから駅外への最短ルート等が表示される仕組みを構築したこと、日身連理事・評議員の定数見直しについて説明があった。

最後に次期開催地である新潟県からの歓迎の意を表する挨拶の後、坂井副会長の閉会のことばで会議は終了した。

午後5時30分からは懇親会。杯を交わしながらのカラオケでは、デュエットやコーラスにより、団体の枠を越えた交流の輪が広がった。

主な内容	
・ 高齢障害部長・障害者自立支援課長挨拶	2頁
・ 日身連福祉大会、日身連表彰を受賞して	3頁
・ 身障スポーツ大会、大会に参加して	4頁
・ 精神卓球大会、ボウリング競技、社員総会	5頁
・ 令和元年度事務事業計画	6頁
・ 寄稿	7頁
・ お知らせ	8頁

就任のご挨拶

千葉市高齢障害部
部長 佐藤ひとみ



本年 4 月に、高齢障害部長に就任いたしました佐藤ひとみでございます。

高山会長をはじめ、千葉市身体障害者連合会の皆様には、日頃から、本市の障害福祉の充実、向上に、多大なるご理解とご協力を賜りまして、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、本市では、障害者福祉の充実を市政の重要施策の一つとして位置づけ、関係団体の皆様のご協力により、昨年度に策定しました「第 4 次千葉市障害者計画・第 5 期千葉市障害福祉計画・第 1 期千葉市障害児福祉計画」に基づき、障害のある人もない人も共に活動することで、相互の理解を深め、より支援が必要な方に手が差し伸べられる共生社会の構築に向けて、より一層取り組んで

就任のご挨拶

千葉市障害者自立支援課
課長 鈴木 清由



新たに、障害者自立支援課長に就任いたしました鈴木清由でございます。

千葉市身体障害者連合会会員の皆様におかれましては、日頃より本市障害福祉行政の推進に格別のお力添えを賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、当課では障害福祉施策の推進や障害者の社会参加に係る事業を担当しておりますが、特に障害のある方への理解促進については、いよいよ来年に迫った 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会において千葉市も会場となりますので、この機会に全庁一丸となってバリアフリーの推進、共生社会の実現に向けて取り組んでおります。また同大会に向けて、次代を担う子どもたちへの啓発の大変重要であることから小学生を対象

いるところでございます。

また、皆様のご協力により、障害のある方が文字マークを使って合理的配慮の提供を求めやすくする取組みを、昨年 11 月に幕張新都心地区等でモデル的に実施しましたが、今後はその結果を踏まえて、障害者への理解促進に関する取組みをさらに進めてまいります。

さらに、いよいよ来年に迫った東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、障害の有無に関わらずスポーツを通じてともに交流できる環境づくりをより一層推進するなど、障害福祉分野はもとより、誰もが活躍することができる社会づくりに資する施策を、全庁をあげて進めているところでございます。

今後とも障害福祉行政の推進に全力で取り組み、安らぎのあるあたたかな共生社会の実現を目指してまいりますので、皆様の一層のご理解、お力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、千葉市身体障害者連合会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

とした「福祉講話」を開催しております。

この「福祉講話」では、障害のある方が小学校に赴き、子どもたちの視点に立って障害特性や配慮、経験談などを分かりやすく話すとともに、手話や車椅子などの体験、ボッチャやゴールボールなどのレクリエーション体験を通じて交流を深めることにより、共生社会の意識醸成を図るものです。

前年度、開催回数を増やすとともに、パラスポーツなどの体験学習の選択肢も広げたところであり、今年度も同様に行っていく予定です。

なお、この福祉講話の実施にあたっては、千葉市身体障害者連合会の皆様のご多大なるご理解・ご尽力のもとに開催できておりますことに、改めて御礼申し上げます。

今後も差別や障壁のない、安らぎのあるあたたかな共生社会の実現に向けて、障害者施策の更なる推進に努めて参りますので、引き続き皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、千葉市身体障害者連合会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

第64回日身連あきた大会

会長 高山 功一

参加報告



決意を新たに「がんばろう」を三唱（提供：日身連）

日本身体障害者福祉大会あきた大会に参加した。全日の5月22日（水）、秋田キャッスルホテルにおいて評議員会が開催され、川崎市中込理事長が議長を務めた。

平成30年度事業報告、青森・鳥取・静岡3県の評議員交替、八代英太氏の顧問選任、嵐谷安雄氏・森祐司氏の相談役選任が報告された後、平成30年度決算書、理事22名・監事2名の選任が承認された。

昼食後は「改正バリアフリー法への期待～地域間格差ない環境整備に向けて～」をテーマに政策協議が開かれ、まず、国交省総合政策局安心生活

政策課課長の奈良裕信氏が「我が国のバリアフリー政策について」と題した基調講演を行った。

その後のシンポジウムでは、日身連阿部会長、札幌市浅香会長、秋田県伊藤会長、長崎県土岐会長がシンポジストとなり、茨城県荻津会長がコーディネーターを務め、コメンテーターには奈良課長をお迎えして、地域格差の現況とその対策について、活発な討論がなされた。

同夜の歓迎レセプションでは「羽後町・西馬音内（うごまち・にしもない）盆踊り」が披露され、勇壮な寄せ太鼓によるお囃子と優雅で流れるような踊りとの対比に、出席者一同魅了された。

翌23日（木）、福祉大会当日も好天に恵まれ、会場の秋田県立武道館大道場には全国の仲間1500名が参集し、大会宣言案・大会決議案を満場一致で承認した。

今大会では松澤明子氏（視覚）が日身連会長表彰を受賞、出席がかなわなかった氏に代わり、高山が受領した。

なお、次回第65回大会は令和2年6月3日・4日に広島県で開催される。

日身連会長表彰を受賞して

〈視覚〉松澤 明子

このたびは身に余る光栄な賞をいただき、心より感謝申し上げます。

これを機会に、障害者としてこれまで何をしてきたのか、何をすべきだったのかを自分自身として振り返ってみました。

28歳の時、網膜剥離で右目の視力を失い、2年後に同じ病気で左目の視力が0.03程度に落ちました。その時は5歳と3歳の子供がいたので、自分自身のことを考える前に、この子たちの母親として責任を果たすことができるのか、非常に悩み苦しみました。

平成3年に障害者手帳の交付を受けて、視覚障害者協会、身体障害者連合会を知りました。そこで全盲の人、聴覚障害の人、片腕や片足がない人に出会いました。

私のこれまでは、障害者は暗いというイメージしか持っていませんでしたが、皆さんが、障

害を持っていてもバイタリティに溢れ、明るいことに驚きました。

そんな中で、自分の本来の性格である明るさを取り戻すことができました。できないと思っていた全てのことに挑戦しているうちに、視覚障害者協会の理事、身体障害者連合会の理事、身体障害者相談員として、同じ障害を持つ皆さんの手助けができるようになりました。

これからも可能な限り、障害者と一般の方たちとの架け橋になれたらと思っています。

本当に素晴らしい賞をいただき、ありがとうございました〈関連記事5頁〉。



社員総会の場で会長より賞状を受け取る松澤氏

開催

第28回千葉市身体障害者スポーツ大会 3会場で練習の成果を発揮!



開会式前 整列する選手たち

夏を思わせる5月の空のもと、第28回千葉市身体障害者スポーツ大会を5月12日(日)、3会場で開催しました。

青葉の森陸上競技場では、選手113名を含む役員・ボランティアなど総勢380名の参加により開会式が行われました。高山大会副会長による開会宣言、熊谷市長による大会会長挨拶に続き、千葉県立袖ヶ浦特別支援学校の高橋健汰、齋藤萌々伽両選手による力強い選手宣誓で、大会の幕が開きました。

全国障害者スポーツ大会の選考会も兼ねていることから、この日のために練習を重ね、力いっぱい競技に臨む選手の姿が見受けられました。また、伴走の先生と共に一步一步懸命にゴールを目指す選手には周りから声援が飛び交うなど、スタッフや

応援する側にも自然と力が入りました。

各競技終了後には、受賞選手の記録のアナウンスとともに、メダルが授与されました。歓声と拍手の中、メダルを手にした選手の表情は、喜びに溢れていました。

当日は他に、ハーモニープラザで卓球・アーチェリー・水泳競技が、療育センターでSTT競技が行われ、それぞれ熱戦が繰り広げられました。

次いで5月15日(水)には、青葉の森陸上競技場で「フライングディスク競技」が『ゆうあいピック』と合同開催されました。

強風の中、選手たちは風をよみながらディスクを投げ、一喜一憂しながら競技に取り組んでいました。

競技役員やボランティアの方々のご協力により無事終了することができましたこと、心より感謝申し上げます。

なお、10月12日(土)～14日(月)に開催されます第19回全国障害者スポーツ大会いきいき茨城ゆめ大会へは、この大会出場選手の中から選考が行われ、13名が派遣されます。



卓球



アーチェリー



フライングディスク (アキュラシー)

出場選手の声

STT競技

〈視覚〉
向井 浩

2018年6月に、サークルや視覚協会のSTT講座、ふれあいの家のスポーツ教室で、サウンドテーブルテニスを経験し、7月からそれぞれに入会しました。

9月28日の教室で、コーチから『アイマスク』の着用を勧められたこと、私にとってこのタイミングがよかったと思います。

5月12日の試合当日、コートに入る前に、審判からラケットのチェックとアイマスク着用の指示がありました。

「試合終了後、コートを出るまで外さないこと」公式試合が初めてで、この状況がとても新鮮で

した。耳で聴き分ける以外に方法がないので、ボールに集中することができました。心も乱れず、『平常心、平常心』と言いつけて対戦しました。

相手の選手はベテランで、サーブは緩急自在、ラリーは左右のコーナーを攻められました。ゲームは0-3で負けましたが、得るものがたくさんありました。試合に集中でき、楽しく、気分が晴れやかでした。表彰式では高梨常任理事から、メダルを授与されました。

最後に、高梨さんのお話を引用いたします。

『STTは視覚障害者にとって一番適したスポーツだと思います。集中して球の音を聞き分けることで、感覚訓練にもなります。これからも楽しく身体を動かしましょう…』

第1回千葉市精神障害者卓球大会

開催

5月12日(日)午後1時から、ハーモニープラザ多目的ホールにおいて選手等50名が参加して「千葉市精神障害者卓球大会」を、開催しました。

これは新たに千葉市より受託した事業で、卓球を通して体力・精神面での充足を図り、障害者の自立と社会参加促進を目的としたもので、第19回全国障害者スポーツ大会の選考会も兼ねています。

午後1時20分からの開始式に続いていよいよ競

技スタート。全員が競いあう姿は真剣そのもので、決勝戦では緊張感漂う中、白熱した戦いが繰り広げられました。

競技終了後、選手からは「楽しかった」「来年も参加したい」との声を多数いただきました。後日関係者から寄せられた感想や意見を活かして、今後はより多くの皆様に参加できる大会にするよう努めたいと考えます。



政令市ボウリング 練習開始

千葉市ボウリングチーム

(敬称略)

氏名	障害	ひとこと
小野 昭光 (監督兼)	肢体	最後まで頑張りましょう
卯田 孝子	肢体	いつものアベが出るように!!
宇山 和男	肢体	ボウリングを楽しんでいます
高野 仁	聴覚	初めての挑戦で全力投球!!
高橋 春雄	肢体	やるだけ!!がんばります
中島 晶子	聴覚	頑張らせていただきます
永田 直行	視覚	スポーツ大好き。楽しみます
西澤かづ子	視覚	重たいボールで頑張ります
林 四郎	肢体	頑張ります!!
平本 広志	肢体	1位を取ると!!

札幌市で9月7日(土)～8日(日)に開催される第50回親善スポーツ大会ボウリング競技出場選手の練習が始まりました。会場は鎌取イオン5階ラクゾーボウル、最終練習は8月18日(日)です。皆さまからの熱いご声援をお願いいたします。

第10回社員総会開催

5月26日(日)ハーモニープラザ研修室A1において、第10回社員総会が開催された。

1号議案「平成30年度事務事業及び決算報告並びに監査報告」、2号議案「2019年度事務事業計画(案)(次頁掲載)及び予算(案)」について審議後、承認。

続いて3号議案「任期満了に伴う理事の改選」では、予め推薦されていた18名の役員候補が承認され、松澤氏(視覚)、鳥井氏(肢体)が退任、新たに大川氏(視覚)、平本氏(肢体)が、理事として就任された。

また、去る5月23日に日本身体障害者福祉大会

で会長表彰を受賞された松澤明子氏に対し、高山会長より表彰状が手渡され、大きな拍手が湧きあがった。

引き続き開催した理事会では、会長、副会長、常任理事の選任がおこなわれ、新役員は下表(敬称略)のとおりとなった。

●会長に就任して 高山功一

社員総会終了後の理事会において会長に推薦され、全出席者の承認をいただいた。岡田顧問、坂井副会長、大石副会長三氏には絶大なるお力添えをいただき、2年間全力を尽くす所存である。加盟団体会員の皆さま、行政の方々にも引き続きご支援をお願いし、就任のご挨拶とする。

顧問 岡田正平

令和元年度～2年度 連合会役員

視覚障害者協会		聴覚障害者協会		身体障害者福祉会	
役名	氏名	役名	氏名	役名	氏名
副会長	大石 千恵	副会長	坂井 和彦	会長	高山 功一
常任理事	高梨 憲司	常任理事	川上 宏子	常任理事	小嶋 勇明
理事	浅井 昭子	理事	國本雄一郎	理事	江口 巖
	上田 憲治		齊藤 芳美		小倉 春夫
	大川 淳子		松井 昌子		平本 広志
監事	齊藤 曠	監事	清本 眞二	監事	花島 桂三

◇◇ 令和元年度 事務事業計画 ◇◇

区分 実施時期	業務名	内 容	摘 要
(市)委託 通 年	障害者社会参加推進 センター運営事業	◎相談・啓発・普及・生活環境改善等の 活動企画、情報の収集と提供及び実 施事業の準備作業 ◎身障者相談員(48名)活動報告書 の取りまとめ	◎事務局体制 事務局長 1名 事務補助員 3名 ◎推進協議会開催 前期 6月 後期2020年 2月 ◎啓発パンフレット発行 5月 ◎九都県市合同防災訓練参加 8月25日(日) ◎障害福祉啓発事業 11月16日(土) ◎活動報告書集計 四半期ごと
(市)委託 通 年	福祉講話事業	障害当事者による小学校等での講話 を通して、次世代を担う生徒へ福祉啓 発を行う	講師派遣 随時
(市)委託 通 年	身体障害者 スポーツ大会	参加選手の募集 競技種目別登録 プログラムの作成 諸用具等の整備 会場の準備と大会の開催	◎第28回大会開催 5月12日(日) 陸 上:青葉の森 アーチェリー・卓球・水泳 :ハーモニープラザ S T T :療育センター 5月15日(水) フライングディスク:青葉の森 ◎第29回大会開催準備 2020年2~3月 参加選手の募集・登録
(市)委託 通 年	精神障害者 スポーツ大会	参加選手の募集・登録 プログラムの作成 諸用具等の整備 会場の準備と大会の開催	◎第1回大会開催 5月12日(日) 卓球:ハーモニープラザ ◎第2回大会開催準備 2020年2月~3月 参加選手の募集・登録
(市)委託 通 年	障害者作品展開催事業	障害者の作品(和裁・洋裁・編物・刺繍・ 手工芸・書道・写真・絵画等)の展示会 及び表彰	千葉市文化センター市民サロン 10月1日(火) 作品搬入・午後審査会 2日(水)~4日(金) 展示 4日(金)午後 表彰式・作品搬出
(市)委託 通 年	点字即時情報ネット ワーク事業	新聞情報等を点字印刷し視覚障害者 へ郵送、メール配信	
(市)委託 通 年	手話通訳者等派遣点 字資料作成	支え合いのまち千葉推進計画の推進 にともなう手話通訳者・ガイドヘル パーの派遣、点字資料の作成	
(市)補・参加 通 年	日身連関連事業	日身連主催の各種会議出席	◎第64回福祉大会(秋田県) 5月22日(水)~23日(木) ◎春季関プロ団体長会議(千葉市) 6月13日(木) ◎秋季関プロ代表者会議(新潟県) 10月2日(木) ◎関プロ相談員研修会(千葉県) 9月3日(火)
(市)補・自主 6 月	日身連春季関プロ 団体長会議開催	日身連関東甲信越静ブロック16団体 団体長・事務局長による提案議題・要 望事項の協議検討会	6月13日(木)~14日(金) オークラ千葉ホテル
(市)委託 7 月	障害者差別解消促進 事業	障害者差別解消に係る講演会の開催	対象は市内企業・一般市民
(市)補・自主 7 月・2 月	機関紙発行	「ふれあいちば」に情報・障害福祉の啓 発・自主事業・文芸記事等を掲載	墨字版700部他、拡大版・C D 第51号:7月発行 第52号:2020年2月発行
(市)補・参加 9 月・2 月	政令指定都市 身体障害者団体 連絡協議会参加	◎全体会議及び部会(障害別研究討 議)に参加 ◎次回開催要綱についての協議	◎第60回団体連絡協議会:札幌市 9月7日(土)~8日(日) 団体長、肢体障害者、視覚障害者、ろう者 ◎団体長会議:名古屋市 2020年2月
(市)補助 9 月	政令指定都市 身体障害者親善 スポーツ大会参加	ボウリング競技を通じて親睦を深め 体力の鍛練と協調の精神を養う	第50回親善スポーツ大会:札幌市 9月7日(土)~8日(日) 選手10名 手話通訳1名 介助者2名
(市)委託 12 月	障害者福祉大会開催	各受賞者・スポーツ大会出場選手他 紹介、体験・演奏演技発表、講演会	多目的ホール 12月7日(土)
自主 12 月	点字カレンダー作成	2020年点字カレンダー	150部 千葉エコライオンズクラブより受注
(市)委託 2 月	障害者虐待防止事業	障害者虐待防止に係る講演会の開催	対象は障害福祉サービス事業所、身体・知的 障害者相談員、市関係職員等
自主 通 年	JRジバング倶楽部 手続きの取次	身体障害者特別会員新規加入と更新 (1年毎)	

寄稿

ネパールの思い出

〈視覚〉高橋 恵子

2008年5月に連邦民主共和制への移行が宣言され、240年近く続いた王制が廃止されたネパール。

北は世界最高峰「エベレスト」で知られるヒマラヤ山脈、南はインドへと続くタライ平野に囲まれたネパール連邦民主共和国は、国土が北海道の約1.8倍(14.7万平方km)の小さな国です。2015年4月25日にM7.8の大地震が発生し、未だ復興途上にあります。

私が同国を訪れたのは、もう30年近く前になります。東京ヘレン・ケラー協会が、ネパール盲人協会を通じて点字教科書提供の支援を行っており、その関係で、年末から年始にかけてスタディツアーが企画された時期が、何年か続きました。

そのツアーに私は3年続けて参加し、様々なことを経験しました。当時は王国でしたので、王宮や「クマリ」と呼ばれる生き女神様の住まいなどが、

首都カトマンズの観光名所でした。

数時間のトレッキングやゴムボートでの川下り、現地スタッフが用意してくれるカレーと、モモという餃子を囲んでのキャンプファイヤーも懐かしい思い出です。テントの中で目覚めたとき、隣の寝袋で寝ていた友人の靴が盗まれたことに気づき、驚きました。お互いに「靴は頭のほうに置くように」という指示に従わなかったのですが、私の靴は安物だったのが幸いしたようです。

片言の会話で交流した全盲の青年は、今は盲人協会の会長職にあり、大いに活躍しています。

点字教科書が行き渡ったことで盲学生の進学が促進され、一般校の教師として働く視覚障害者が増えているとも聞きます。

近代化が進んだ現在のネパールを訪れ、当時お世話になった現地のスタッフに会いたいと思う今日この頃です。

フライングディスクに魅せられて

〈肢体〉佐川 京子

始めてフライングディスクと出会ったのは、千葉国体の年でした。輪の中にディスクを投げ入れると聞いて、「あの大きな輪だったら入らないわけではない」と思ったのが大きな間違いでした。

アキュラシーという競技は、5m離れた所から10枚のディスクを投げて何枚入れられるかのスポーツです。

最初は基本もわからないまま、自分で好きなように投げていました。フライングディスクの講座があると毎年申込み、基本を教わりましたが、でも自分の投げ方は変えることができませんでした。

現在は、療育センターでサークルを作り、楽しんでいます。300枚投げて297枚入ったこともありましたが、でもこれは体育室でのことで、実際の大会は屋外の競技です。いつも風に左右され四苦八苦の連続です。

一番の思い出は山口大会に参加したこと。今でもあの感動は忘れられない思い出です。

年令を重ねてきた今、あと何年青葉の森で開催される千葉市身障スポーツ大会に出られるか、体が続く限り挑戦することが、これからの私の課題です。

趣味について

〈聴覚〉橋本竜太郎

こんにちは、はじめまして。千葉市緑区に住んでいる橋本竜太郎と申します。

さっそくですが、私の趣味について書きたいと思います。それは映画鑑賞と一人旅です。なぜこの2つかというと、好きなタイミングで気楽にふらっと出かけたり、好きなジャンルの映画を自由に鑑賞できるという点です。

まず一つ目の映画鑑賞ですが、主にSFやアクション系の映画が大好きです。ド派手な仕掛けや冒険心をくすぐられる物語の展開に魅かれます。

いくつか有名な作品がありますが、私の好きな映画は「オデッセイ」と「パイレーツ オブ カリビアン」です。

もう一つの一人旅ですが、歴史が大好きなので日本各地の歴史を学びながら、有名な観光名所を散策するという歴史散策プランを自分で準備・計画して実行するのが楽しいからです。

最後になりましたが、好きなジャンルや一人旅で気の合う仲間ができて、趣味をエンジョイできたらと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

お 知 ち せ

■募集！ 千葉市障害者作品展

市内在住で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方々の作品を下記のとおり募集します。

優れた作品に対し市長賞を始めとする 6 賞と努力賞が授与されます。

締切は 8 月 29 日(木)です。たくさんのご応募をお待ちしております。

日 程 10 月 1 日(火)搬入・審査会
2 日(水)～ 4 日(金)展示 4日は午前のみ
4 日(金)午後 表彰式・搬出

募集作品 書道、絵画、写真、彫刻、和裁、洋裁、
編物、刺しゅう、手工芸、陶芸

◆書道・写真全国コンテストも同時募集◆

戸山サンライズ主催の全国コンテストへの出品も受けれます。締切は 9 月 19 日(木)です。

サイズ 毛筆：半紙、硬筆：A 4

写真：四ツ切・ワイド四ツ切、

デジタルカメラ A 4

※携帯フォトの部(直接応募)もあります。

詳細は、連合会までお問い合わせください。

■ジパング倶楽部 会費改定

10 月の消費税増率(予定)にともない、年会費等が改定されます。

年会費 1,350 円 → 1,400 円

再発行手数料 620 円 → 630 円

当連合会における受付日が 10 月 1 日以降のものから、新年会費等が適用になります。

なお、有効期限が 10 月末の手帳をお持ちの方は、9 月 1 日からの更新手続きが可能です。

皆さまのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

■九都県市合同防災訓練

千葉市役所を主会場に、8 月 25 日(日)午前 9 時 30 分～ 11 時 30 分までの予定で開催されます。

防災関係機関による訓練と防災啓発のための展示体験コーナーが設置される他、市内 274 の全避難所では「避難所開設・運営訓練」が実施されます。

当会は視覚・肢体・聴覚障害者介助の体験コーナーと応急給食訓練に参加します。詳細は後ほど各会へご連絡いたします。

なおシェイクアウト訓練*は、9 月 3 日(火)9 時 30 分に実施。詳細はインターネット上で、「千葉市シェイクアウト訓練」と検索してください。

※シェイクアウト訓練：身を守るための 3 つの安全行動(下図参照)を約 1 分間行う。自宅や職場など、場所を問わず気軽に実施できる新しい形の地震防災訓練。



(提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

■ハーモニープラザフェスタ

今年は 11 月 15 日(金)～ 17 日(日)に開催されます。楽しいイベントが盛りだくさん。皆さんぜひお立ち寄りください。

なお連合会の参加は、次のとおりです。

日 時 令和元年 11 月 16 日(土)
場 所 ハーモニープラザ 1 F 交流コーナー
内 容 点字・手話・車いすを中心とした 3 つの体験コーナーを設置